

日立ダイアグノスティックツールHDM-9000操作ガイド いすゞ/インジェクタ ID 登録

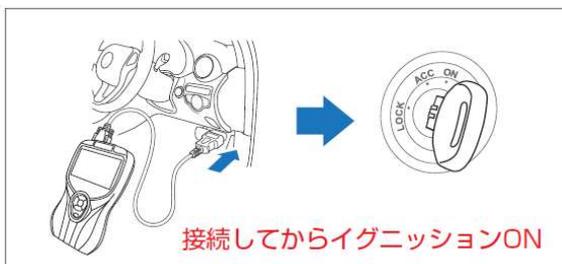
注意事項/必ずお読みください

- 本手順は操作例です。実際の作業に当たっては必ず自動車メーカー発行の車種毎の整備解説書で作業手順、作業上の注意点をご参照の上、作業を行ってください。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様が変更される為、本資料に掲載する機能が使用できない場合がございます。
- 車両により画面の表示内容や遷移が異なる場合がございます。

HDM9000操作手順(作業要領含む)

【手順001:HDM-9000の車両への接続と「診断」の実行】

下図のように HDM-9000 を車両側診断コネクタに接続して下さい。HDM-9000 が起動し、HDM9000 メニューが表示されましたら、カーソルを「診断」に合わせて ENTER キーを押して下さい。



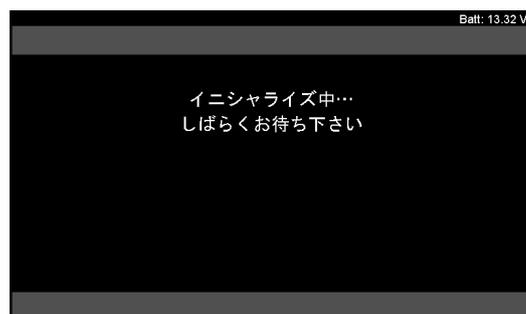
【手順002:診断ソフト「いすゞ」の起動】

「メーカー選択」画面が表示されます。カーソルを「国産トラック」に移動させた後、続けて「いすゞ」にカーソルを移動させて ENTER キーを押して下さい。



【手順003:イニシャライズの実行】

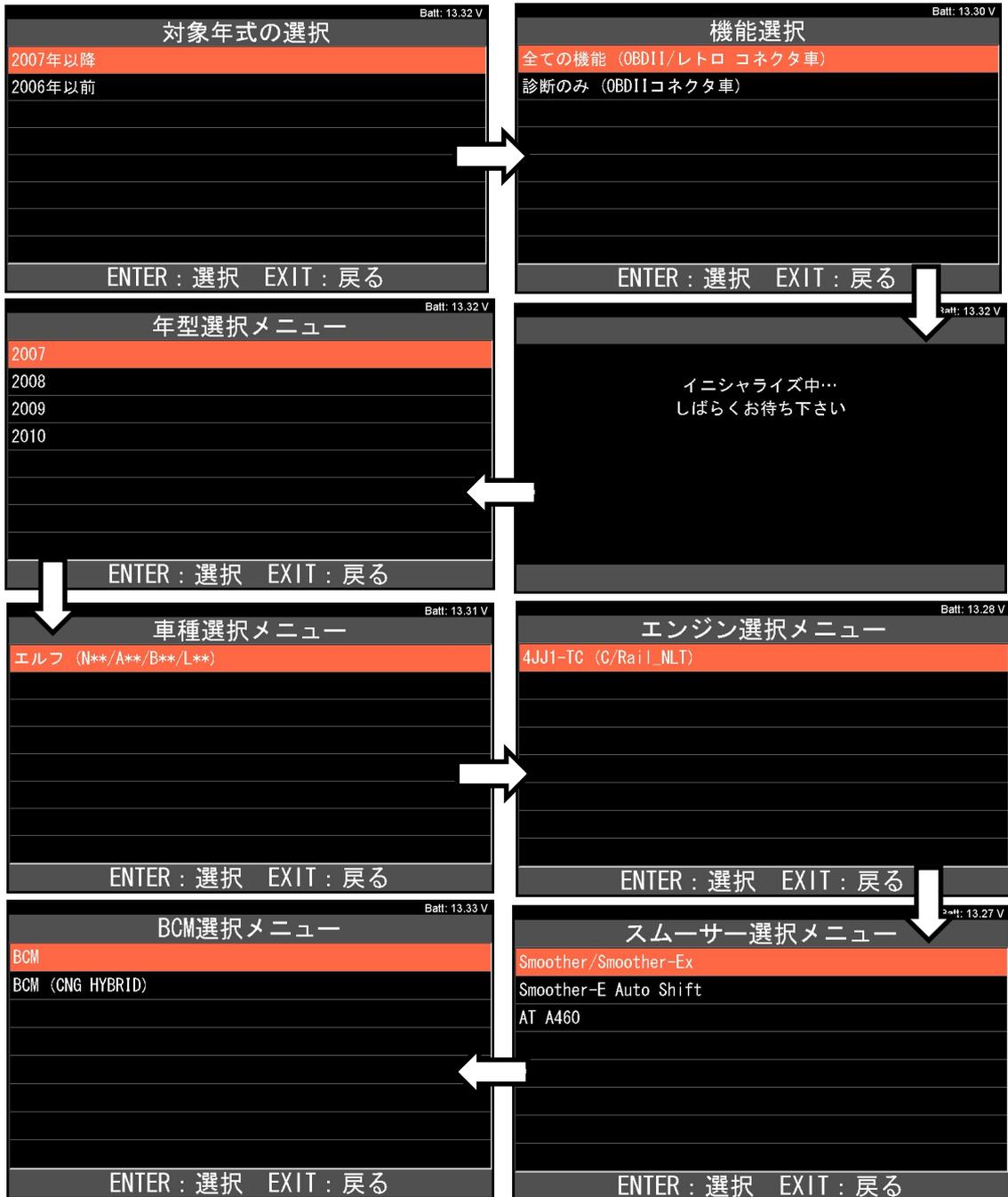
右図の画面が表示されます。次の画面が表示されるまで暫くお待ちください。



(次ページに続きます)

【手順004:車両の選択】

車両の選択を行います。それぞれの画面で在庫車両に該当する項目をカーソルで選択して ENTER キーを押してください。尚、「機能選択」は通常は「全ての機能」にカーソルを合わせて ENTER キーを押します。



【補足/スモーター選択メニューでのトランスミッションの選択】

車両に搭載されたトランスミッションの判別は、助手席側の足元付近に張り付けられた ID プレートの「TRANS」に記載されているオプションコード(アルファベットの文字列)を読み取り、車載の取扱説明書に掲載された一覧と照会して判別することが可能です。

【手順005:「作業サポート」の起動】

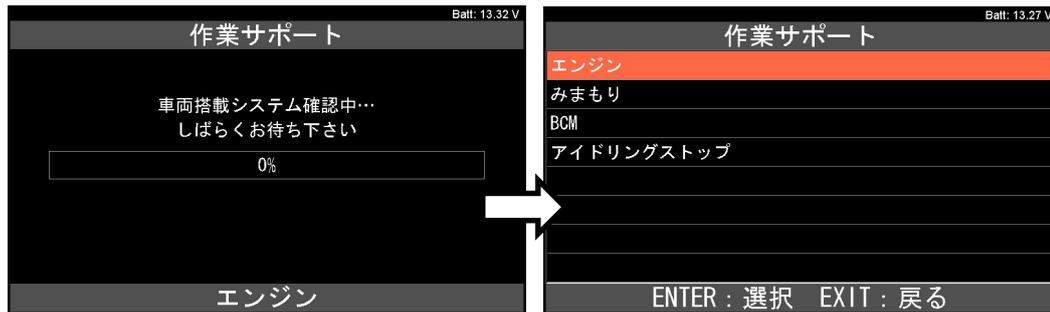
「いすゞメインメニュー」が表示されます。カーソルを「作業サポート」に移動させ、ENTER キーを押してください。



(次ページに続きます)

【手順006:作業サポートメニューでのエンジン選択】

「車両搭載システム確認中」と表示された後に「作業サポートメニュー」が表示されます。「作業サポートメニュー」で「エンジン」にカーソルを合わせて ENTER キーを押してください。



【手順007:「インジェクタ補正」の選択】

「エンジン作業サポート」画面が表示されます。カーソルを「インジェクタ補正」に合わせて ENTER キーを押してください。



【手順008:「手動 ID 登録」の選択】

「インジェクタ補正」画面が表示されます。カーソルを「手動 ID 登録」に合わせて ENTER キーを押してください。



【手順009:ID 登録を行う気筒の選択】

「気筒選択」画面が表示されます。カーソルを ID 登録を行う気筒に合わせて ENTER キーを押してください。



【手順010:「手動 ID 登録」での ID 入力】

「手動 ID 登録」画面が表示されます。方向キーを使用して ID を入力し、ENTER キーを押してください。

(上下キーで番号選択。左右キーでカーソル移動)

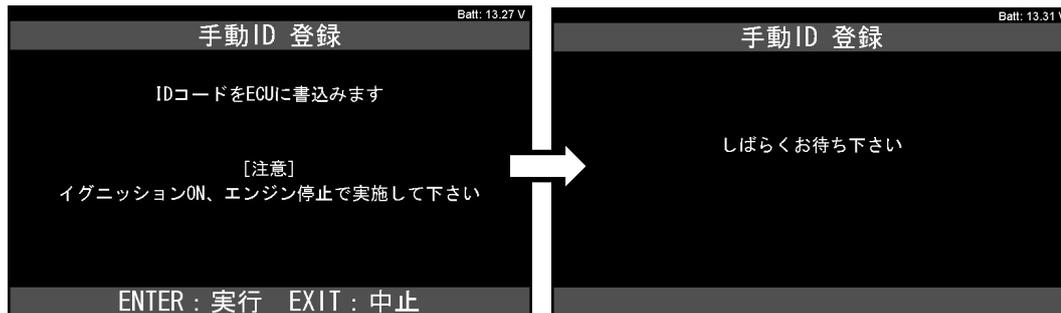


- ID が「AAAA-0000-FFFF-AAAA-0000-CCCC-0000-22」の様な30桁の文字列の場合は23～28桁目(赤字で示す桁)を外して入力してください。
- ID が32 桁の場合は32 桁の数字を全て入力して下さい。

(次ページに続きます)

【手順011:IDコードの書き込み】

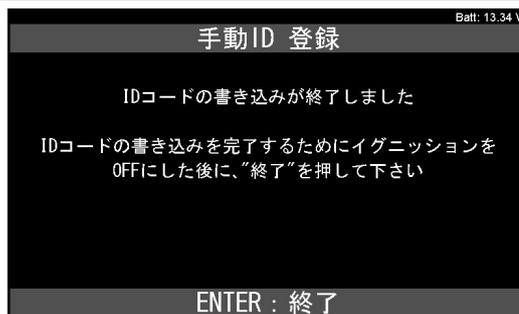
右図の画面が表示されましたら、ENTER キーを押してください。ID の書き込みが開始されます。



【手順012:書き込み後のイグニッション OFF】

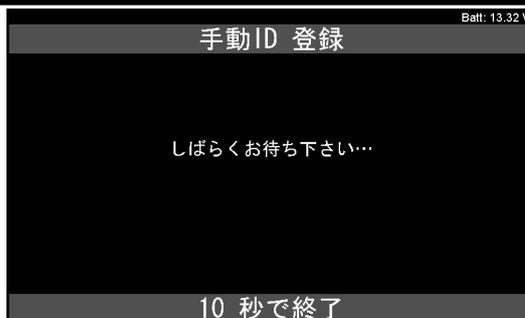
正常終了のメッセージが表示されましたら、イグニッションをOFFにしてキーを ENTER キーを押してください。

※シガーケーブル使用時は、キーOFF にすると、画面が初期画面へ戻りますので、イグニッションスイッチは ON のまま行って下さい。



【手順013:イグニッション OFF での待機】

イグニッションスイッチOFFの状態ですら10秒お待ち下さい。(カウントが0になると、自動的に『インジェクタ補正』画面に戻ります)



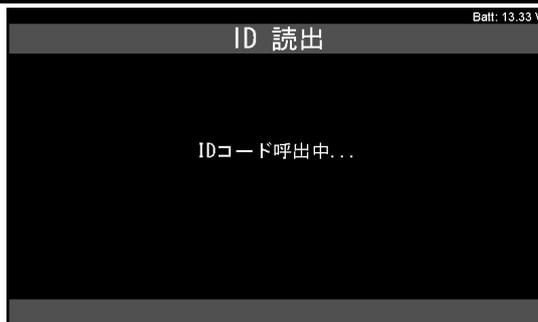
【手順014:「ID読出」の選択】

「インジェクタ補正画面」が表示されましたらイグニッションをONにし、カーソルを「ID読出」に移動させて ENTER キーを押してください。



【手順015:ID読み出しの実行】

コントロールユニットに登録されている ID コードの読み出しが開始されます。



(次ページに続きます)

【手順016:IDの確認】

コントロールユニットに登録されている各気筒のインジェクタの ID が表示されます。

ID が正しく登録されているか確認して下さい。(完了)

※5気筒目以降は、方向キー下を押して画面をスクロールさせて確認してください。



【補足/エラー時の表示画面】

通信に失敗すると、以下の画面が表示されます。条件などを確認してもう一度行って下さい。

